

ACCESS MAP



大会会場 名古屋国際ホテル 〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目23-3 Tel.052-961-3111

交通のご案内

■中部国際空港よりお越しの場合

名鉄常滑・空港線「中部国際空港」→金山駅→(地下鉄名城線)→栄駅下車

■地下鉄でお越しの場合

●名古屋駅より

東山線・藤が丘方面にご乗車いただき、2つ目の「栄」で下車。乗車時間は約5分です。

●金山より

名城線右回り・栄・大曾根方面にご乗車いただき、4つ目の「栄」で下車。乗車時間は約7分です。

「栄」駅・西改札口から8番出口を出て、錦通を西に徒歩約2分です。(8番出口を出て、サンシャイン栄の観覧車を左手に直進)

■お車でお越しの場合

●東京方面

東名高速道路名古屋IC→名古屋高速都心環状線→「東新町」を出て「東新町北」を右折し、直進約2分です。

●大阪方面

名神高速道路小牧IC→名古屋高速都心環状線→「東新町」を出て「東新町北」を右折し、直進約2分です。

ひと
ときを、
想う。 JT



THE PIPE CLUB
OF JAPAN

紫煙と遊ぶ!

第42回 全日本 パイプスモーキング 選手権大会 IN 名古屋

2015 10.11 (SUN)

N A G O Y A

会場 / 名古屋国際ホテル

主催 / 日本パイプクラブ連盟
後援 / 日本たばこ産業株式会社

第42回 全日本 パイプスモーキング選手権大会 IN 名古屋

第42回、全日本パイプスモーキング選手権大会のご案内をさせていただきます。今年も、尾張名古屋での開催です。昨今話題の名古屋飯の中心、名古屋市中区での開催です。繁華街の栄地区の錦三丁目にて開催します。メインは、開催場所のホテルへのアクセスの良さです。名古屋国際ホテルは、JR名古屋駅から地下鉄東山線にて2駅目の栄駅で降り、徒歩3分です。栄地区は禁煙地区ですので、ご注意ください。日本パイプクラブ連盟と東海パイプクラブが準備をすすめてまいります。同好の志の楽しい集まりと、喫煙マナーの向上とタイムの向上を目指して、皆様をお誘い合わせの上、ふるってのご参加をこころよりお待ちしております。

第42回大会実行委員長 杉戸 要

平成**27**年**10**月**11**日[日] 受付/午前 10:00 開会式/11:00
閉会/16:30頃 ※競技終了後、表彰式・パーティを行います。

●会場/名古屋国際ホテル 2階 宴会場

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目23-3 Tel.052-961-3111

●参加資格/20歳以上の方【女性歓迎】

●参加定員/200名

●参加費用/16,000円(競技およびパーティ) 6,000円(パーティのみ)

●表彰/個人戦1~10位 団体1~3位 レディース1~3位

パイプ教室併催

パイプスモーキングの楽しさを体験していただけるパイプ教室を開催します。(若干名、当日受付)

●申込方法/別紙の参加申込用紙に必要事項を記入し、下記の申込先に Fax 送信、参加費用をお振込みください。

【申込期限：平成27年9月11日[金]をもって締切りとさせていただきます。】

| 申込先 | お振込先 | 愛知銀行 本陣支店 (224) |
|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 大会事務局 宛 Fax.052-712-3502 | 普通 2052032 トウカイパイプクラブカイトウスギトカナメ | |

ご注意

- 前日までに参加費用のお振込がない場合、お申し込みを取り消されたものとします。
- 大会に参加できなかった場合でも、お振込済の参加費用は返却できません。
- 大会エンヤリーの完了通知は特に行いません。大会当日、会場受付でご確認ください。
- 参加費用の振込手数料は申込者のご負担をお願いいたします。
- 参加費用振込領収書は特に行いません。お振込金額欄の申込金受領書で代えさせていただきます。

大会ルール

- 使用するパイプは、実行委員会支給のプライヤー製ピリヤード型のパイプとする。
- 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
- 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造改良してはならない。
- 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。使用するマッチは、実行委員会より支給される。タバコをほくしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジュースを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。支給された用具以外のものは使用してはならない。
- 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
- 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
- タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
- 着火の際、マッチの使用は2本とする。
- 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
- タバコの火が消えた者は速やかに計時審判に申告し、その時間が記録される。
- 終了した者は立席し、別の場所に移動しなければならない。
- 火がついていることを確認するため、計時審判は煙を出すことを命令することができる。
- 灰等を灰皿に捨てることができるが、タバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
- 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。
- ボウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
- ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
- タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
- 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
- パイプとタンパーが焦げた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
- 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
- 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
- 最も長く吸ったものを優勝とする。
- 順位の審査は審判長が行う。
- 団体戦を併せて行うものとする。
- 団体とは、PCJ加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
- 団体優勝は、そのチーム上位3名の記録の合計による。
- 参加のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
- 競技結果に意義のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。

運営に関するお問合せ先

●大会事務局
Tel. 080-8635-0758

●日本パイプクラブ連盟
ホームページ

<http://www.pipeclub-jpn.org>

QRコード



大会使用たばこ



「パイプス」
Forest